

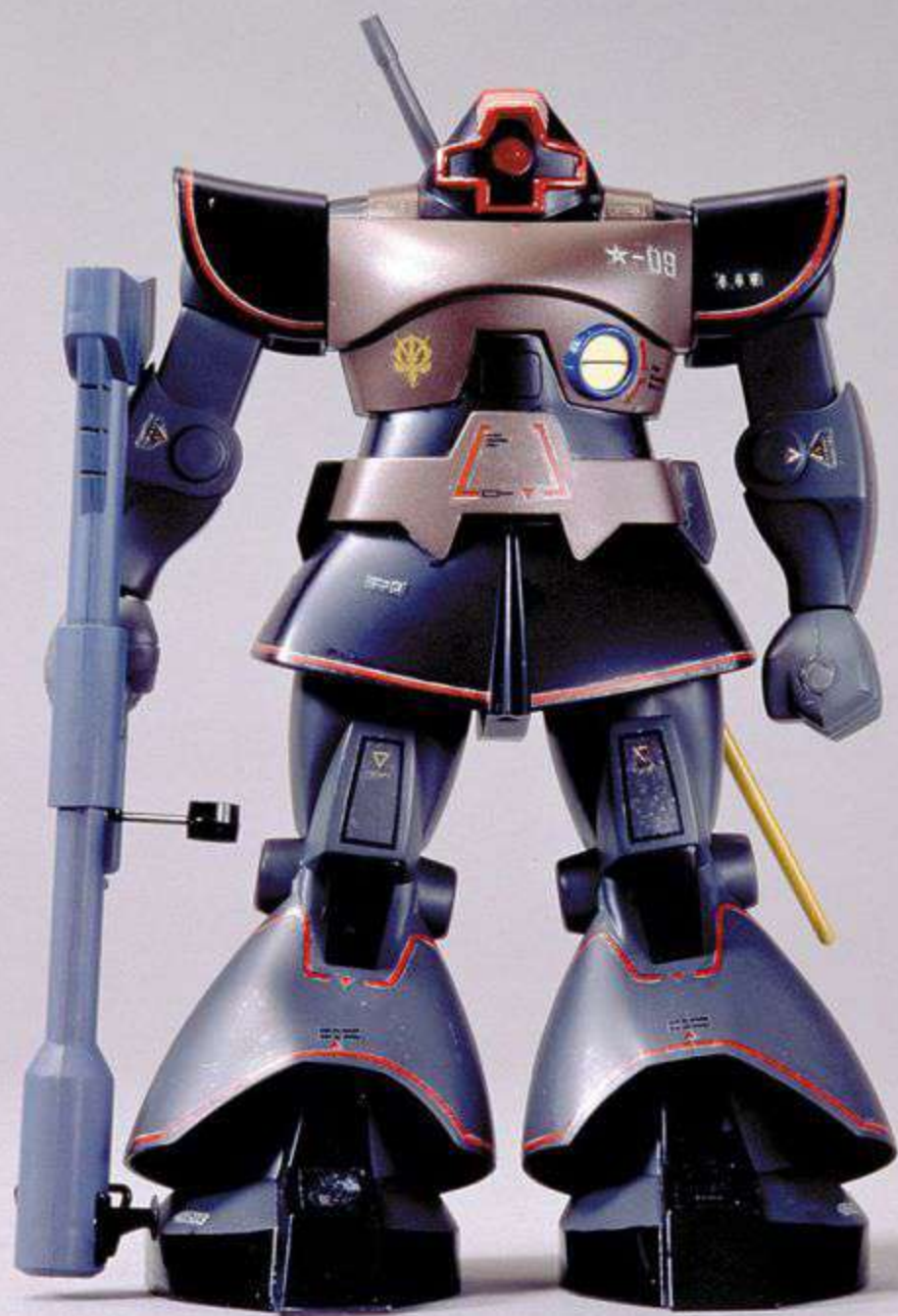


First Gundam

1/100 Real Type Dom



<https://manual.gunplastory.com/>



1/100SCALE REALTYPE MS-09 DOM ジオン軍重モビルスーツリアルタイプ・ドム

機動戦士

ガンダム



リアルタイプとは、従来のアニメーション用カラー設定を離れて「もし実世界にモビルスーツが実在したら……」という考え方でカラー設定やマーキングを、よりリアルに表現したものです。ここに示したカラーリングやマーキングは一例に過ぎません。あなたのセンスであなたのモビルスーツ、MS-09ドムを創ってください。ジオン軍のマークや階級章、注意書等豊富なデカール付。

BANDAI

塗装図

お父様・お母様へ 塗装する時や接着剤を使う時は下記の事を守って正しく使うようお願いいたします。

- 塗料や接着剤には有機溶剤が含まれており、長時間吸うとくせになることがあり、健康を害することもあるので故意に吸わないでください。● 塗料や接着剤を使う時および使ったあと、しばらくの間窓を開け換気をよくしてください。● 火気のあるところでは使用しないでください。● 接着剤は接着用以外には使わないでください。
- 幼児の手の届かないところに保存し、いたずらをしないように注意してください。
- 残った塗料、接着剤は、ふだをして、直射日光を避けて保存してください。

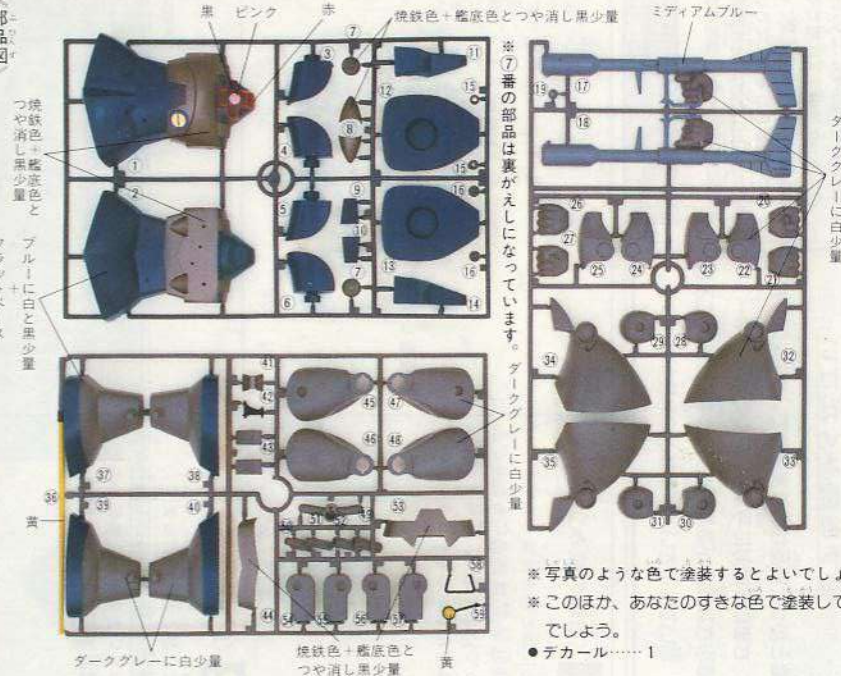
■ 色を塗るときは「水性塗料」のご使用をおすすめします。

■ よりリアルに仕上げたい方は、下の部品図や完成写真、あるいは、パッケージのイラストを参考にして「塗料」を使って各部に色を塗るとよいでしょう。

- ※ 塗料や接着剤を使う時は、火は絶対に使わないでください。また必ず窓を開け空気を入れかえてください。
- ※ 塗料や接着剤は火のあるところでは使わないでください。

部品図

※ この塗装図は、印刷物のため指示の色と多少異なる場合があります。



- ※ 写真のような色で塗装するとよいでしょう。
- ※ このほか、あなたの好きな色で塗装してもよいでしょう。
- デカール…… 1

※ 38はヒート割です。ランナーとまちがえてすてないで下さい。

Scanned by Dalong.net

マーキング

★デカールは多少余分に入っておりますから、あまったら自由にはってください。



ジオン軍

MS-09 DOM

ジオン軍重モビルスーツ MS-09 ドム

■デカールは2種類ありますからいずれか選んで貼ってください。(貼り方は「デカールの貼り方」のところをよく読んでください。)

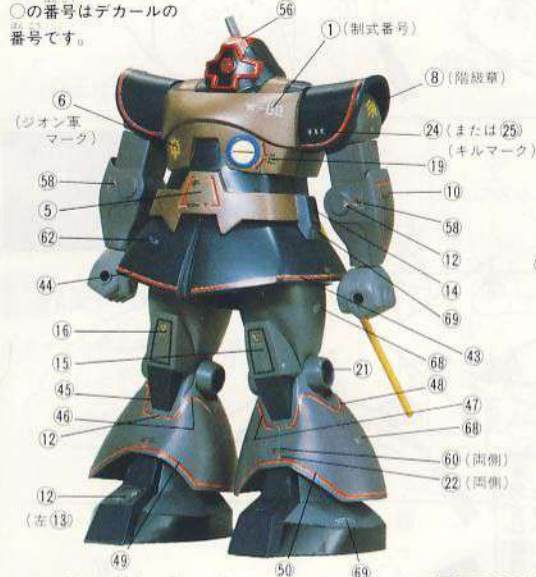
※好みに応じて自由にマーキングしてもよいでしょう。

■全高.....18.6m
■重量.....90t
■出力.....70,000馬力
■地上走行速度.....110km

■素材.....超硬スチール合金
■武装.....小型拡散ビーム砲、ヒート剣、ジャイアントバズ
■乗員.....1名

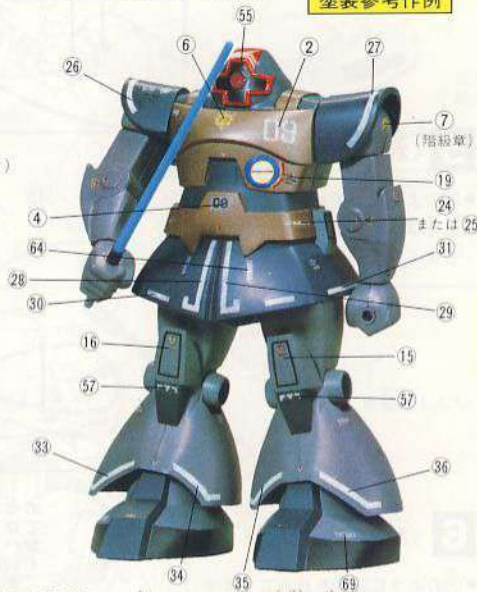
《完成写真》 この完成品の色は撮影、印刷のため、指示の色と多少異なる場合があります。

○の番号はデカールの番号です。



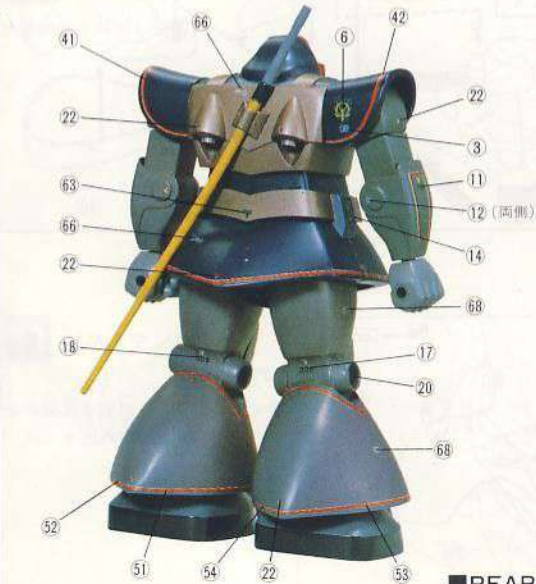
※69は好みの数字を切って貼ってください。

■FRONT VIEW



※小さなデカールは自由に貼ってください。

この完成品は塗装したものです。



■REAR VIEW





注 意

必ずお読みください

- とがった部品がありますので、8才未満のお子さまには絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。

《組み立てる時の注意》

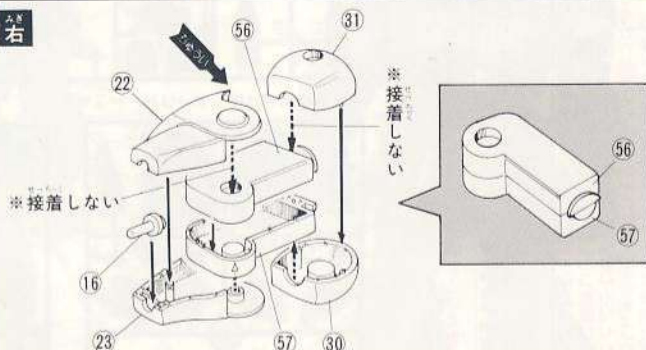
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- 実線の矢印(→)は接着するところ、点線の矢印(---)は接着しないところです。

このキットには接着剤は入っておりません。プラスチックモデル専用接着剤を別にお買い求めください。

1 《右腕の組み立て》

- 先に56と57を接着します。
- ※30 31 56 57は部品にも番号が入っていますから、番号をみて部品をたしかめてください。

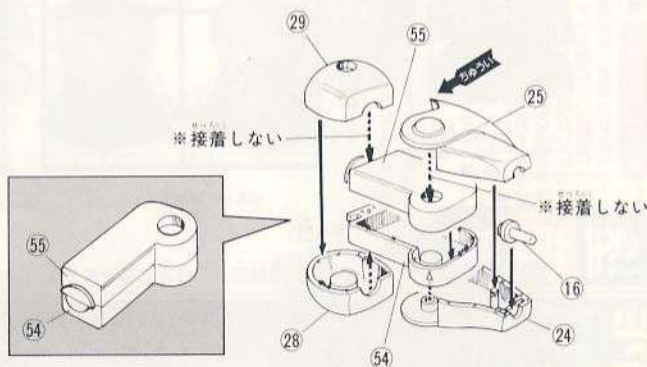
右



2 《左腕の組み立て》

- 先に54と55を接着します。
- ※28 29 54 55は部品にも番号が入っていますから、番号をみて、部品をたしかめてください。

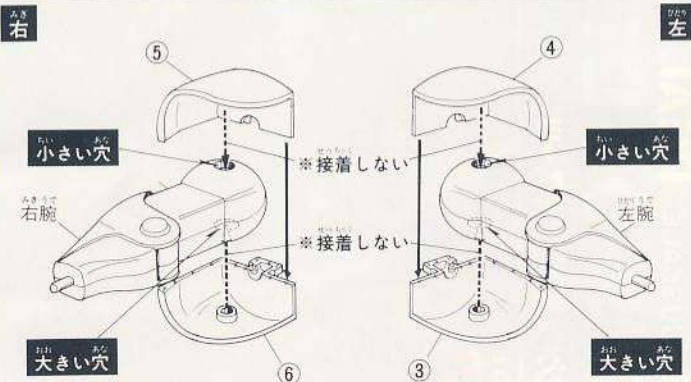
左



3 《肩の組み立て》

- 腕をはさんで(接着しない)、⑤と⑥、③と④を接着します。

右



左

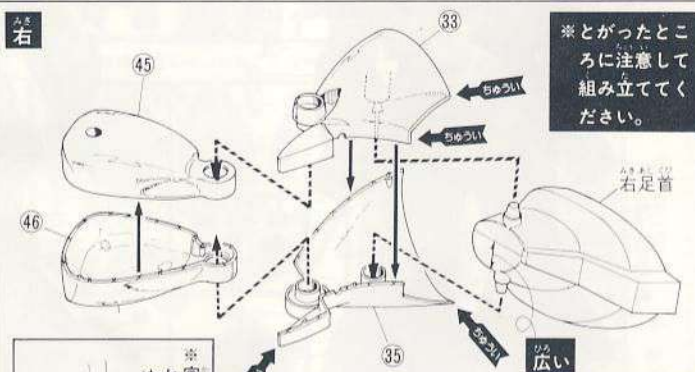
4 《手首、足首の組み立て》

- 図のように右手首、右足首を組み立てます。
 - 同じようにして左側も組み立ててください。
- ※15は向きに注意してください。



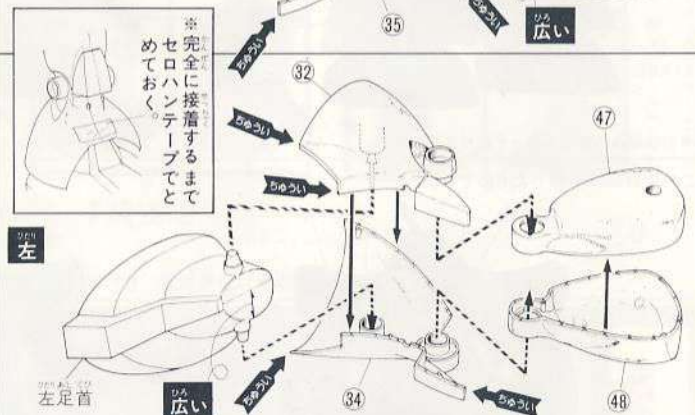
5 《右脚の組み立て》

- 図のように右脚を組み立てます。
- ※足首は、右左ありますから、図をよくみて組み立ててください。



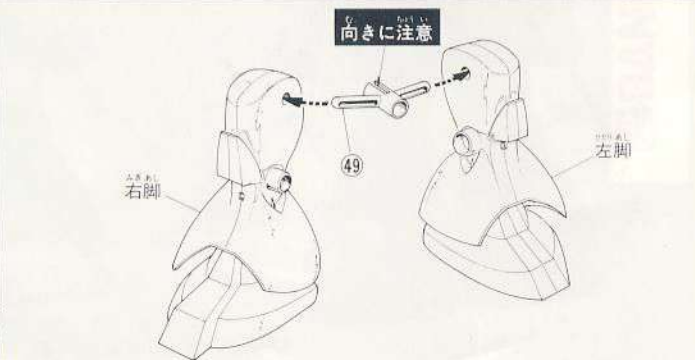
6 《左脚の組み立て》

- 図のように左脚を組み立てます。
- ※足首は右、左ありますから、図をよくみて組み立ててください。



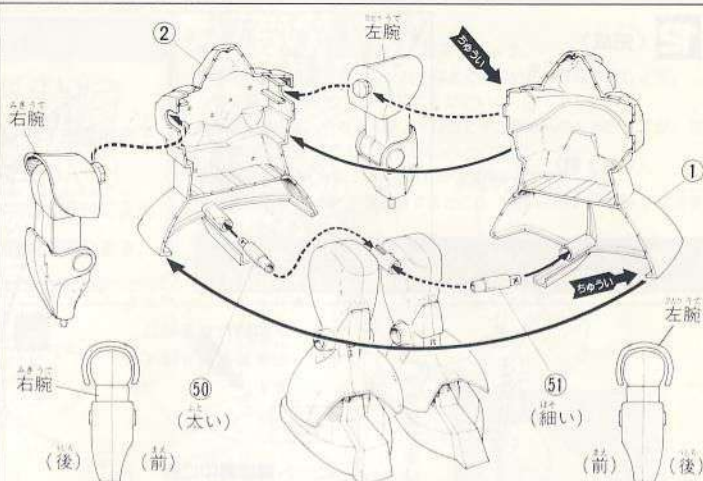
7

- 左右の脚を49に差しこみます。



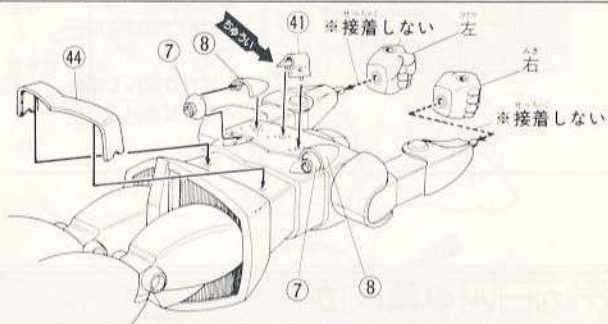
8 《本体を組み立て》

- 両腕、脚をはさんで①と②を接着します。
- ※腕の向きに注意してください。
- ※⑤①と⑤②は形が似ていますから、まちがえないようにしてください。



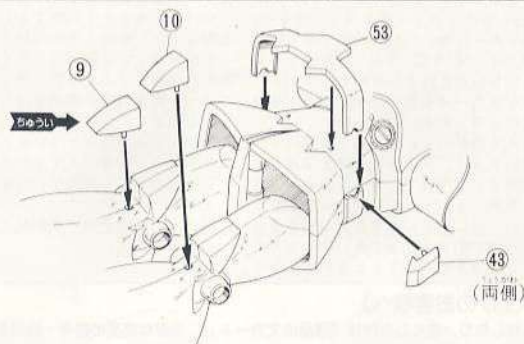
9 《後部の組み立て》

- 背中に各部品を接着します。



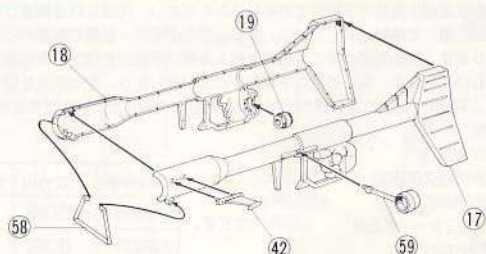
10 《前部の組み立て》

- 各部品を接着します。



11 《ジャイアントバズの組み立て》

- 各部品を接着し、ジャイアントバズを組み立てます。



★ヒート剣は背中に装着することもできます。

《ヒート剣》
36

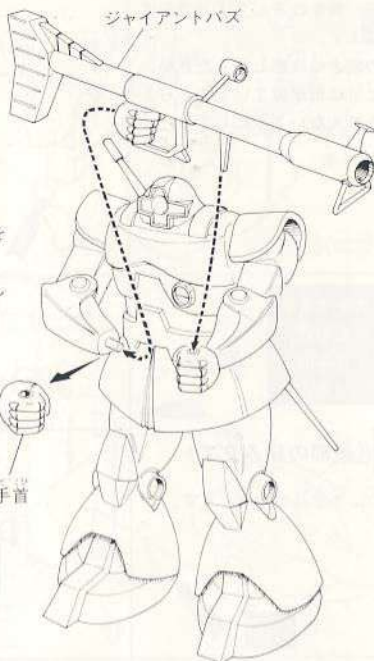
83ピンク
で塗る



★ジャイアントバズを
手に持たせる時は、
右手首を取りはずし
ます。

設定

ヒート剣は背中に装
着する時はイエロー
手に持つ時はブルー
です。
いずれか選んで塗装
してください。



デカールの貼り方

- ①デカールを貼るところの、ほりや汚れ、油気を、ぬらした布で良くふきとってください。
- ②貼りたいデカールを、ハサミかナイフで切りとります。その時[1図]のように余分なニスの部分も切り取ると仕上がりがキレイです。
(※小さなデカールや細い幕状のデカールは、そのまま貼ってください。)
- ③貼る場所を確かめてから、ぬるま湯に5秒程つけて引き上げ、タオルなどの上に置きます。あまりながくつけていると、のりが溶けてデカールがつきにくくなりますので注意してください。特に小さい文字などはぬるま湯につけたらすぐ引き上げるぐらいにしてください。(ピンセットを利用するとよいでしょう)
- ④マークを台紙からずらしながら貼ってください。(ピンセットを利用するとよいでしょう)
- ⑤指先に少しぬるま湯をつけデカールをぬらしながら正しい位置に貼ってください。
- ⑥やわからく、よく水気を吸う布でデカールをそっと押え内側の気泡を押し出しながら水分をとります。デカールを貼る場所が凸凹していたり曲面になっているところは蒸しタオルでデカールを押えてください。しわになった時はナイフの先で切れ目を入れてから押えます。
- ⑦貼ったあとはデカールが乾くまでさわらないようにします。



[1図] 余分なニスの部分



水気を吸う布でそっと押える。

《お買い上げのお客様へ》

部品をこわしたり、なくした時は「部品注文カード」に必要な部品の番号・数量をはっきり書いて切り取り、封書(裏面にお客様のお名前、年齢、ご住所を明記してください)にて、郵便でまたは定額小為替で下記までお申し込みください。代金は料金表通りです。為替証書は無記入(白紙)で同封してください。なお、部品の形状・重量で郵送料に過不足が生じるときがあります。部品発送の際に表記額を超える時は不足分を請求、表記額以下の時には残額をお返しいたします。もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、商品名を書いて、下記まで封書にてお送りください。良品と交換させていただきます。

■申し込み先

〒424-8735

静岡県清水市西久保305

(株)バンダイ静岡工場

お客様相談センター・部品係

TEL0543-65-5315

《料金表》

●部品代は
1個の料金です。

部品番号	デカール	その他の部品
部品代	150円	各40円
郵送料	80円	120円

部品注文カード

08726-800

1/100 SCALE

リアルタイプ・ドム 色

必要な部品の番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む)(こわしたくなくした)
部品の注文は「普通為替」か「定額小為替」
でお願いします。

'82.02